

# 特記仕様書

- 件名 一般廃棄物収集用ダンプの購入
- 数量 1台
- 納期 令和6年3月29日(金)
- 納入場所 市川市水と緑の部 公園緑地課  
(市川市南八幡2丁目20番2号 市川市第二庁舎)
- その他 自動車任意保険・自動車自賠責保険・重量税・自動車リサイクル料については、別途支出するので入札価格には含めないこと。  
その他不明な点は、担当課職員及び契約課職員と協議し指示に従うものとする。  
暴力団等排除に係る契約解除に関する特約条項を遵守すること。  
この特記仕様書に定めのない事項については、物品供給契約書(「物品供給契約約款」を含む)に定めるとおりとする。

詳細は、別紙『一般廃棄物収集用ダンプ 規格書』を参照。



# 一般廃棄物収集用ダンプ 規格書

水と緑の部

公園緑地課

## 目 次

第 1 総 則

第 2 製品規格

第 3 納入及び登録について

第 4 完成検査

第 5 保 証

第 6 そ の 他

第 7 別 表 (付属装備品、支給材料)

## 第1 総 則

- 1 この規格書は、公園緑地課で塵芥の収集に使用する塵芥収集車の購入について必要事項を定めることを目的とする。
- 2 納入する製品については、傷、汚れ、その他外観を損ねるものであってはならない。
- 3 納入に際しては、発注者の検査を受けるものとする。
- 4 製造会社による不具合個所が発生した場合は、無償で取替え又は修繕するものとする。
- 5 ナンバープレートは、市川版図柄入りナンバープレート（フルカラー）とする。
- 6 納入場所は市川市水と緑の部公園緑地課とする。

## 第2 製品規格

1 諸 元	
年 式	2022年式以降
動 力	ディーゼルエンジン
車 体 形 状	ダンプ
トランスミッション	オートマティック
乗 車 定 員	3 人
駆 動 方 式	2輪駆動
環 境 性 能	国土交通省が定める平成28年排出ガス規制の認定を受けていること。
燃 費 基 準	エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく平成27年度重量車燃費基準を達成しているもの。
最 大 積 載 量	<u>1,700kg以上 2,000kg以下</u>
車 両 総 重 量	<u>5,000 kg未満（5t限定準中型免許で運転できるもの）</u>
車 両 寸 法	全長 4,750 mm以下 全幅 1,700 mm以下 全高 2,200 mm以下（ルーフキャリアを除く）
エンジンスペック	総排気量 2,500cc以上 最大出力 95kw以上
床面地上高	高さ 1,000 mm以下
荷台内寸法	長さ 3,150 mm以下 幅 1,650 mm以下 高さ 800 mm以上

## 2 内 装

- (1) キャビン内にエアコンを装備していること。
- (2) パワーステアリングを装備していること。
- (3) パワーウィンドウを装備していること。（運転席及び助手席）
- (4) アシストグリップがあること。（運転席及び助手席に各1個以上）
- (5) 座席のシート生地（ヘッドレストを含む）は、ビニール製とする。  
（メーカーオプションのビニール製シートカバーの装備でも可とする）
- (6) カードホルダーを取り付けすること。
- (7) PTOを取り付けすること。

(8) ダンプ機能は、ダンプレバーで操作を行う。

### 3 外 装

- (1) キャブの形状は、シングルキャブとする。
- (2) 後輪はダブルタイヤとする。
- (3) サイドガード (2 個) を取り付けること。
- (4) フォグランプはハロゲン 5.5W 相当の明るさ以上とし、2 個取り付けるものとする。
- (5) タイヤは、スタッドレスタイヤとする。
- (6) スペアタイヤは不要。
- (7) 牽引用のフックを前後に取り付けること。
- (8) 運転手側及び助手席側のサイドミラーは、格納できるものであること。

### 4 荷 箱

- (1) 容量は3.6 m<sup>3</sup>以上とする。
- (2) 荷箱底の形状は、舟底型とする。
- (3) 材質は高耐候性鋼板とする。また、鉄板の厚さは、前後及び両側面 2.3 mm、床面 3.2 mm とし、アーク溶接で接合すること。
- (4) 深さ 900 mm 以下、後方、側方の三方開きとする。
- (5) リヤゲート開閉方法は以下のとおりとする。  
観音開きとし、ワンタッチ式補助ロック付きとする。  
または上段は観音開き、ワンタッチ式補助ロック付きとし、下段は、上方開閉方式とし、開閉時は水平になるように左右にクサリ取り付け (ビニール巻) とする。
- (6) 側方開閉方法は以下のとおりとする。  
二段で上方開閉方式とし、開閉時は固定できることとする。  
なお、上部は (3) の高耐候性鋼板に限らず、金属製で耐候性と十分な強度がある場合は軽量化の為、認めることとする。
- (7) アンクル (鳥居) は、ツバ付きとする。
- (8) 荷台乗降用足掛け取り付けとする。(左側面の前後、右側面の前後、両側面後方については 2 段式)
- (9) 前後及び左右側面にフック取り付けとする。また、左右側面のフックについては、二段式とする。  
(前部 3 箇所、後部 3 箇所、左側面上段 4 箇所、下段 3 箇所、右側面上段 4 箇所、下段 3 箇所)

### 5 塗装

- (1) 本車両の塗装色は、純正色 (白色) とする。

### 6 その他装備

- (1) キャビンが傾斜すること。(チルト機構があること。)
- (2) 鍵付きの燃料タンクキャップを装備すること。
- (3) 燃料タンクに燃料の種類を表示すること。(軽油又はディーゼルと明記する。)
- (4) ルーフキャリアは、キャビン上部に取り付けとする。また、取り付け金具に関してはスチール製も可とする。
- (5) 工具箱の取り付け。

シャーシ部に工具箱取り付け用スチール製ステーを設置、固定し、ネジで工具箱を取り付けること。  
また、蓋の開閉は上開きとし、パッチン錠で固定できること。

(工具箱は水抜き穴があり、蓋付きで、ステンレス製とする。)

(取付け位置：助手席側の荷箱下 ※バッテリー上部は取付け不可)

(工具箱のサイズ：縦 約 300 mm×横 約 500 mm×奥行き 約 300 mm×板厚 約 1 mm)

- (6) 荷箱のアングル前面に、箒立てを取り付けること。
- (7) 荷箱のアングル前面の助手席側に箕入れ(スチール製用具ステー)をアーク溶接で取り付けること。  
(箕サイズ：長さ 500mm×幅 500mm×高さ 190mm)  
(箕入れサイズ：長さ約 400mm×幅約 560mm×奥行き約 140mm)  
(用具ステー：板厚約 5mm×板幅約 25mm)
- (8) 荷箱のアングル前面、又は荷箱の下にスコップ掛けをアーク溶接で取り付けること。
- (9) 汚れた手袋を収納する為、穴あき鋼板製小物入れを取り付け。  
取付け方法は、シャーシ部にスチール製ステーを設置し、ネジで小物入れを取り付けること。  
(サイドガードにネジで取り付けも可)  
(取付け位置：助手席側の荷箱下の前方、荷箱床面から小物入れ上部の間は、100mm 以上空けること。 ※バッテリー上部は取付け不可)  
(小物入れのサイズ：縦 約 150mm×横 約 300mm×奥行き 約 150mm)
- (10) 車輪止め(合成樹脂製 2 個)を取り付けすること。なお、走行中に落下しないようバンド等で確実に固定出来ること。
- (11) ドライブレコーダを取り付けること。(対角線画角 120° 以上とし、メーカー指定なし)
- (12) 車両・歩行者・自転車を検知し、警報とブレーキで衝突回避・被害軽減を支援する機能があること。
- (13) 障害物を検知し、警報で衝突回避を支援する機能があること。

### 第3 納入及び登録について

- 1 受注者は、納入する車両の登録に係る一切の手続きを行うものとする。
- 2 購入価格には、納入及び登録費用を含むものとする。
- 3 納入のスケジュールについては、事前に担当課と協議すること。
- 4 納入する車両については第2 製品規格に示す諸元と同等以上のものとし、納入期限までに納入可能な車両とすること。
- 5 納入時に車両の操作方法、保証内容、装備品等の説明を担当課に行うこと。
- 6 納入する車両は、試運転を行い正常に作動するか確認すること。
- 7 納入の際に生じたダンボール等のごみは持ち帰ること。
- 8 補助金等がある場合は、申請に必要な手続きを行うこと。なお、当該の手続きに関する費用の一切は受注者側が負担すること。

### 第4 完成検査

- 1 完成検査は、架装、付属装備品等がすべて用意された時点に実施するものとする。
- 2 検査には、受注者側の担当者が立会わなければならない。
- 3 検査項目は下記のとおりとする。
  - (1) 規格に対する検査
  - (2) 付属装備品等の検査

- 4 検査データについては、発注者の認める範囲において社内データをもって代えることがある。
- 5 検査の結果、不合格と発注者の認めた個所については、直ちに修復のうえ検査に合格するまで、再検査を受けること。
- 6 中間検査は実施しない。

## 第5 保証

保証期間はメーカーの保証する期間とし、定められていない場合は1年間とすること。

## 第6 その他

- 1 規格書で指定した装備品等における、特に指示がなくても使用に必要な付属品等は、全て付けて納品すること。
- 2 規格書にない部分で、純正仕様として取付けてあるものについては、全て取付けること。
- 3 受注者は、事前に担当者と詳細な打ち合わせを行うこと。
- 4 本規格書に記載のない事項及び変更が生じた場合は、双方で協議し決定すること。
- 5 搬入・運搬・設置に係る費用を含めること。

## 第7 別 表

### 1 付属装備品一覧

番号	品 名	数量	摘 要
1	ルーフキャリア (ステンレス製又はアルミ製 スノコ式)	1 個	スノコは木製でも可
2	バックブザー	1 個	
3	サイドバイザー	1 組	運転席及び助手席
4	消火器	1 個	粉末 ABC 自動車用 M-3 型 及び後継品、同等品可
5	オイル式 4 t ジャッキ	1 個	
6	フロアマット	1 式	
7	荷箱用ネット ※止めゴム付き	1 式	荷箱の大きさより、横幅 1,000 mm、長さ 1,000 mm 大きい物

※ 上記付属品等は純正品もしくは同等の取扱品とする。

※ 上記付属品の装備・取り付け作業の詳細については、担当者との事前打ち合わせで決定する。



【参考写真】 ※イメージ写真となります。

- ・前側イメージ（写真は1段ですが、納車は側方2段上下分割）



- ・左側側方2段式閉時（右側同等）



- ・左側側方2段式開時（右側同等）



- ・後方ダンプ時扉ロック付



- ・後方解放時固定方法イメージ（チェーン付）



- ・工具箱取付イメージ



- ・箒及びスコップ等取付イメージ

